

令和7年4月定例教育委員会会議録

日 時	令和7年4月24日（木）13時30分～15時30分
出席委員氏名	松本教育長、酒見委員、山口委員、西山委員、藤田委員
出席を求めた事務局職員	教育部長兼市民図書館長（松本）、教育副部長兼スポーツ課長（松尾）、教育総務課長（河上）、学校教育課長（高木）、生涯学習課長（伴）、市民図書館統括管理者（鴻上）
議案等	議案第8号 県費負担職員のもみの木学級での指導について 議案第9号 「令和7年度伊万里市の教育」について 報告第4号 伊万里市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則制定について 報告第5号 教務主任等の任命について
傍聴者	なし
開会 教育長あいさつ	ただ今から、令和7年4月の定例教育委員会を開催します。 本日は、委員全員に出席いただいております。本会議は成立となります。
議事録署名者の指名	西山委員、藤田委員
教育長	前回会議録の報告・承認にまいります。報告をお願いします。
事務局	3月定例教育委員会の概要を報告します。 3月定例教育委員会は、3月26日（水）、第3会議室において教育長及び委員3名の出席のもと、開催しました。 議事録署名者として、酒見委員、山口委員を指名させていただき、前回会議録の報告を求め、承認をしたあと、教育長の報告を受け、議案・議事の審議に入りました。 はじめに、議案第4号「令和6年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」、議案第5号「山代東小学校及び山代西小学校の統合後の校名について」審議し、質疑応答のあと原案どおり決定しました。報告第3号「令和7年伊万里市議会第1回定例会議案に対する教育委員会の意見について」、報告事項として「令和7年伊万里市議会第1回定例会について」報告を行いました。

次に、4月定例教育委員会の日程について協議し、4月24日（木）13時30分から第3会議室で開催することと決定しました。最後に、議案第6号「令和7年4月1日付け人事異動について」、議案第7号「令和7年度伊万里市会計年度任用職員の任用について」人事案件であるため、非公開で審議を行い、原案どおり決定しました。

以上、前回会議録についての報告となります。

教育長

前回会議録についての報告がありましたが、ご質問等はありませんでしょうか。（なし。）報告のとおり承認してよろしいでしょうか。（はい。）それでは、前回会議録については承認とします。

教育長

次に教育長の報告です。

4月1日は、辞令交付式にご参加いただきありがとうございました。学校では人事異動や新規採用職員も入って、新しくスタートしております。委員の皆さまには東陵学園の開校式、入学式、東山代小学校の入学式、また教育委員会感謝状贈呈式と多くの行事にご参加いただきありがとうございました。その他にも伊万里特別支援学校の入学式への参加や酒見委員には佐賀県教育委員会・市町教育委員会協働会議（以下、協働会議）にもご出席いただいております。ありがとうございました。

4月は寄贈等もあっておりますのでご紹介いたします。まず、小学校新入生へということで、交通安全協会等からランドセルカバーその他いろいろ寄贈をいただいております、入学式での手渡しがなされております。先日は5年生に対して、毎年ですがJAから「農業とくらし」の副読本の贈呈がっております。新しい資料が載っておりますので、社会科の授業等に活かしていただきたいと思います。また、4月19日に伊万里ライオンズクラブ主催の青少年育成事業のミュージカル公演の際に、寄付金の贈呈式がありました。青少年育成事業に使っていただきたいということで、しっかり教育分野で使わせていただきたいと思います。最後に、先日、酒見委員と参加しました協働会議の中で日本語指導の必要な子ども達への支援ということで、伊万里市から意見交換の議題を出し、全体で話をしてもらいました。特に佐賀市は対象の児童生徒が多いのですが、やはり入試が問題で、国語科の入試が難しく大きな壁になっているということで、県教委からも三養基高校で国語科のテストに代わって作文といったこともなされておりますが、今後もそういった広が

にその都度対応していきたいと考えております。

西山委員 送迎の問題のために行けないということがないように善処していただければと思います。

教育長 ほかにございますか。(なし。)
それでは、議案第8号については承認してよろしいでしょうか。(異議なし。)承認とします。
では、次に進みます。議案第9号「令和7年度伊万里市の教育について」、事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 (議案第9号 第1章について説明)

教育長 まず、第1章についてご質問、ご意見はございます。(なし。)
では、第2章については、施策毎に区切りたいと思います。
まずは施策1「学校教育の推進」について説明をお願いします。

学校教育課長 (第2章 施策1「学校教育の推進」について説明)
教育総務課長

教育長 ご質問、ご意見をお願いします。

山口委員 学力向上での記載にある「システムを活用した学校図書館の効果的な運用と充実」とありますが、このシステムとは何なのか、具体的な内容が分からなかったのでお尋ねします。

学校教育課長 学校図書館に入れている図書管理システムを指します。図書の蔵書管理を行い、検索することが出来ます。

山口委員 市民図書館から学校に多数の本を貸し出し、その本を学校内での貸出しも出来るのでしょうか。

市民図書館統括管理者 自動車図書館ぶっくんの巡回で持って行っている本は、学級文庫として子ども達が利用しています。それと別に学校図書館で使うものは、団体貸出しという形で提供しております。

山口委員 学校図書館が団体貸出しで借りた本も、子ども達も借りれますか。

- 市民図書館統括管理者 はい。借りることができます。
- 山口委員 地域開放を目指した運営とありますが、地域の方が学校図書館を利用できるというようになるのでしょうか。
- 学校教育課長 そこまで出来れば理想ですが、今すぐというわけにはいきませんので、今後目指していきたいと考えております。
- 教育長 まずは東山代小学校が今回複合施設となり、学校の図書館にも地域の方が行ける形となっておりますので、何らかの形でスタートできればと思っております。当然、他の学校にも広げていきたいと考えております。
- 学校教育課長 他の学校でも以前、地域開放で地域の方が図書館を利用できるということがありました。
- 市民図書館統括管理者 今でも、保護者の方々、特に読み聞かせグループの方々が学校図書館を大いに利用していただいております。
- 山口委員 そうやって自由に学校に行けることは、地域との繋がりが広がっていくのかなと思いますし、学校はなかなか行けない、入りにくい場所という認識があり、授業開放とかもなされていますが、図書を通じて解放される場所があればいいなと思います。あと、英語力の向上のところで、英検 3 級が大体中学 3 年生のレベルかと思いますが、中にはそれ以上の受験をしたいという子がいるかと思いますが、その場合でも受験料は全額補助になるのでしょうか、それとも一部補助になるのでしょうか。
- 学校教育課長 3 級までは全額補助で、準 2 級以上は半額補助となっております。
- 酒見委員 私も先ほど山口委員が言われた図書システムについて、不明でしたので、分かるように書いた方が良くと思います。英語力向上で、文言の一部が英語教員にプレッシャーをかけるのではと思ったことと、受験結果については公表もしなければならぬのではないかと思いますし、その公表の在り方などの検討も必要になるのではと思いました。不登校児童生徒支援の充実について、子ども第三の居場所「きらら」との連携について書けないかなと思います。

学校教育課長

図書システムの文言については、分かるような表現に検討したいと思います。英語力向上については、文言を検討したいと思います。不登校児童生徒支援のところで「きらら」について触れておりませんので、連携する部分もあることから、関係部署に確認し、加えられたらと思います。

山口委員

「きらら」について、管理者の先生と話をさせていただいた中で、定期的に10名ほどが通っており、この施設の役割としてここに通う子ども達が教育支援センター「せいら」に行けるようになり、そして学校へ通えるようになるのが理想的だとおっしゃってましたので、「きらら」との連携についての記載はお願いしたいと思います。

学校教育課長

検討いたします。

西山委員

いのちの教育は、伊万里の財産だと私は思っております。道徳が教科化されて、学校によっては学年で同じ教材を使うところがあります。いのちの教育は教科書にはないので、今後どういう風な残り方をしていくのか、改訂も含めて、とても大事な教材であり、この推進は伊万里市の教育としては一番のベースの部分で、伊万里独自のものとして使っていたので動きを止めないでほしいなと思います。次に、学力向上のところで、学校図書館を活用した授業のモデル的な取り組みについて、そういう動きがあっているのか、例えば図書館教育として国語部会の研修等で実践として残っているのか、モデル的な取り組みをしたとはあまり聞かないのでお尋ねしました。また、英語力の向上について、実際、中学3年生の入試前になった際、英語力の差が激しいと聞きます。受験対策を含めて、授業をどこに合わせるかという声も聞いていました。酒見委員が言われたように「教員も全員合格させたい気持ちをもつ」、この部分にやはり引っ掛かりました。この部分は教員も既に気持ちを持っていますが、英語検定に向けてではないので、指導改善に取り組んでいくという表現が良いのではと思います。中学生だけでなく、小学校の外国語活動から数年間の検証をやっていかないと、英検の合否については塾の力になってしまうような気がするので、教員や子ども達の力を高めていくのは家庭も含めて、英語教育だけでなく、そういった働きかけをお願いしたいと思います。それと、市内企業との連携によるICTを活用した教育の充

実が全文削除されていますが、その理由をお尋ねします。また、今の状況として部活動の指導員の配置について、例年足りていないと、昨年度は2名だったと聞いておりますが、今年度は何名になるのか見通しがついているのか教えてください。最後に先ほども出ました「きらら」との連携については記載をお願いしたいと思います。

学校教育課長

まず、いのちの教育の資料については、平成29年度にまとめたものがあり、新規採用職員や伊万里市にいられた職員に配付しておりましたが、在庫がなくなりましたので、今年度予算を付けて新たに増刷し、配付することになっています。

市民図書館統括管理者

図書館を活用した授業のモデル的な取り組みについては、昨年度の実績として、学校図書館と連携した取り組みをご紹介しますと、波多津小学校の3年生の先生から調べる学習コンクールへの参加に際して、子ども達に本を使っての調べ方について指導してほしいと市民図書館へ要請がありまして、司書が学校にお伺いして、授業の中で子ども達に指導を行いました。その件もあり、今年はコンクールに波多津小学校3年生がたくさん応募してくれていました。また、山代西小学校からも調べる学習と家読についての指導要請があり、図書館の方からお伺いして情報提供をしております。これから先、このような取り組みが広がっていくことを期待しております。

教育長

英語力の向上については、「何級を受けるといふ」表現と「教員も全員合格させたいという気持ちをもつこと、さらに」といふ部分は削除をお願いします。

学校教育課長

市内企業との連携によるICTを活用した教育の充実の文面削除については、重点から外れたことに加え、ハード面が整ってきたので次はソフト面として実際の運用や使い方など授業改善に繋げるといふことから削除しております。中学校部活動指導員については、県の補助対象としては昨年度より減りまして、2名分の補助となっており、実際に引き受けていただける指導員を現在検討中です。

西山委員

部活動指導員を引き受けてくださる人がいらっやらないのが現状ですね。図書館と地域の方との連携で、以前、青嶺中学校において、おはなしどんぐりさんのご協力を得て、市民図書

館でされている本の貸出し「お歳暮セット」や「夏休みセット」など本をセットしていただき多くの本を借りていく、図書館が遠いので学校図書館で再現してくれたことがありました。こういった取り組みが広がっていけばいいなと思いましたので紹介しました。

学校教育課長 そういった取り組みを校長会、教頭会等でも紹介させていただき、実施する学校が1校でも増えていけばと考えます。

教育長 ほかにございますか。

藤田委員 英語力の向上について、ここ何年と英語力が低いのでしょうか。その原因とか分析されているのでしょうか。

学校教育課長 小学校3年生から外国語活動として、英語への興味関心を高めるところでの導入があっており、子ども達も楽しく授業を受けております。新しい学習要領で5、6年生は週2時間となり、主体はコミュニケーションであります。やはり文字に触れ書く機会も出てきて、教科書に載っている内容も難しいようで、興味を持つ子は楽しんでいけますが、そこで少しずつ差を感じる部分があるのではと思います。それが中学校のスタート時点での差ともなっているのではとも考えます。ご存じのとおり英検3級が全国平均50パーセントに対し、伊万里市は21.6パーセントというところで、もちろん受験率も低いのかもかもしれませんが、全国の半分もないというところで、今回、力を入れて取り組むこととしております。

教育長 今回1年目であり、英語検定を受験することで英語に触れる、学ぶきっかけにはなると思うので、中学1年生から受験をしながら、3年生では3級を目指すような形で取り組んでくれればと思いますし、受けるためにはというところが、一番大事なことだと思います。そのための準備として、中学校の英語の先生の子ども達へのモチベーションの持たせ方が重要なと考えます。

酒見委員 英語は地域性もあるようで、環境が影響するのではと思います。

西山委員 確かに環境は影響すると思いますが、ネット社会になったり、

国際化が進む中で、最近は市内でも外国の方も増え、同級生にも外国の子もいたりします。以前、中学校の先生が外国観光客が多い修学旅行先で、日本語を使わずに過ごす体験をさせたことがありました。もちろん事前学習もしっかりとされましたが、帰ってきて発表会もされました。子ども達は大変ながらも楽しみながら実践していて、このような環境を作ってあげることも大切だなと感じました。

教育長 市内企業との連携や ICT 活用については全て削るのではなく、文面があった方が良いのではと思います。

酒見委員 小学校の教科担任制については、学力向上や職員の働き方改革に繋がるのではと思いますが、どこか文面に入れてはどうでしょうか。

教育長 どこに入れるか検討したいと思います。
ほかにございますか。もし何かありましたら後ほどお願いします。次に進みます。施策 2「生涯学習の推進」について説明をお願いします。

生涯学習課長 (第 2 章 施策 2「生涯学習の推進」について説明)
市民図書館統括管理者

教育長 ご質問、ご意見をお願いします。

酒見委員 ワンデイ・バスツアーはどのくらいの定員で計画されていますか。

生涯学習課長 具体的には今後の実行委員会で内容を詰めていきますが、貸切バスを利用することとしておりますので、予算の範囲内でチャーターできるバスの人数が定員になるかと思います。詳細が決まりましたらご報告させていただきます。

教育長 子ども伊万里塾の予算内で行うのですか。

生涯学習課長 今回は、試験的な取り組みとして近隣の伊万里コミュニティセンターと共同で予算を出し合い、実施を検討しております。成功体験できましたら、他のコミュニティセンターとも連携を図りながら進めていきたいと思っています。

教育長 観光ボランティアガイドの関りは今後もありますか。

生涯学習課長 はい。観光ボランティアガイドの会やカブトガニの会にも引き続きご協力をいただきたいと思います。

教育長 これまでの大川内山やカブトガニの館などに限定するものではなくなるのでしょうか。

生涯学習課長 1日という限られた時間ではありますが、伊万里市内を出来るだけ広く、全体の見どころを見ていただくようなプランができればと考えております。

西山委員 市民図書館にお尋ねですが、読み聞かせ、読み語り、いずれの表現を使われてますか。

市民図書館統括管理者 読み聞かせは強制的に聞こえるので、ここでは読み語りという表現にしております。

教育長 そのほかございますか。(なし。)
次に進みます。施策3「青少年の健全育成の推進」について説明をお願いします。

生涯学習課長 (第2章 施策3「青少年の健全育成の推進」について説明)

教育長 ご質問、ご意見をお願いします。(なし。)
次に進みます。施策4「子育て支援の充実」について説明をお願いします。

教育総務課長 (第2章 施策4「子育て支援の充実」について説明)

教育長 ご質問、ご意見をお願いします。

教育長 令和6年度から児童クラブで教育長杯としてニュースポーツ大会を実施しておりますので、この施策4の中か、次の施策5スポーツの中で入れるのか検討をお願いします。

教育長 次に進みます。施策5「文化芸術・スポーツの振興」について説明をお願いします。

生涯学習課長 (第2章 施策5「文化芸術・スポーツの振興」について説明)
教育副部長兼スポーツ課長

教育長 ご質問、ご意見をお願いします。

山口委員 高校生までの文化芸術活動の支援とありますが、前回囲碁で出場する方がいると説明があったかと思いますが、これまでも全国総文祭など、吹奏楽や書道等で全国大会に出場があると思います。この場合、高校から補助があったかと思いますが、こういった補助がない方への補助なのか、補助がある分についても市から補助があるのでしょうか。

生涯学習課長 補助対象の児童生徒についてのご質問ですが、今回、予算計上しております経緯について説明させていただきます。昨年度、囲碁と放送コンクールの分野において大会へ出場する保護者から問い合わせを受けまして、頑張っている子ども達を把握したことがきっかけとなっております。補助対象の児童生徒の定義は、委員さんからご案内がありました総文祭やその他主催者側から助成があるものについては基本的には対象外となります。昨年度問い合わせがあった2件については、補助制度がないものでありました。今回、補助金交付要綱でもそのように定義しております。今年度から実施しますが、個別での判断となるかと思われまます。

酒見委員 対象は、伊万里市在住の児童生徒でしょうか。

生涯学習課長 はい。住所が伊万里市の方となっております。

教育長 スポーツでも同様ですが、全国大会として認めるかどうかは個別の判断になるのではと思います。

教育長 そのほかございますか。(なし。)
次に進みます。施策6「人権教育と啓発の推進」について説明をお願いします。

生涯学習課長 (第2章 施策6「人権教育と啓発の推進」について説明)

教育長 ご質問、ご意見をお願いします。

教育長 インターネットモニタリングは、市長部局の人権・同和対策課に移ったわけではないのでしょうか。

生涯学習課長 人権・同和対策課でも取り組みをスタートしましたが、人権・同和対策とはまた異なる分野、より幅広い分野を独自の手法で引き続き実施します。

教育長 市民意識調査のスケジュールはどうなっていますか。

生涯学習課長 現時点での概要ですが、調査対象は18歳以上の市民2,000人を無作為抽出してアンケートを実施します。調査方法はプライバシーに配慮して郵送方式に加え、ロゴフォームを併用して実施します。調査時期は人権週間にあわせて、12月の中旬に実施したいと思っております。目標回収率は65パーセントとしております。

教育長 そのほかございますか。(なし。)
次に進みます。施策7「文化財の保護」について説明をお願いします。

生涯学習課長 (第2章 施策7「文化財の保護」について説明)

教育長 ご質問、ご意見をお願いします。

酒見委員 カブトガニの産卵地の一斉調査について、20年前に実施をしており、昨年度減ってきたので、湾全体を見直したが良いということで実施します。一番産卵に来るだろうと思われる日を2日間限定して、満潮時間の昼と夜の4回、15地点ほど調査を行う予定で、これから計画を立てる予定です。高校生やOB、学芸員も調査に参加します。

教育長 そのほかございますか。(なし。)
それでは、議案第9号については、ご意見をいただきました内容を反映した上で次回、確認いただきたいと思っております。もし、加筆・修正等がありましたら、事務局へご連絡をお願いします。事務局は資料編を含めて作成をお願いします。

教育長 報告第4号「伊万里市教育委員会事務局組織規則の一部を改

正する規則制定について」、事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 (報告第4号について説明)

教育長 ご質問、ご意見をお願いします。(なし。)
次に進みます。報告第5号「教務主任等の任命について」、事務局から説明をお願いします。

学校教育課長 (報告第5号について説明)

教育長 ご質問、ご意見をお願いします。

酒見委員 この前の県教委との協働会議の中で、司書教諭の資格を持つ人が少なく、司書教諭の任命するのが難しいとの話がありましたが、伊万里市は困ってはいませんか。

学校教育課長 12 学級以上の学校は必ず司書教諭を配置することになっており、以前の話となりますが、教職員異動の際、やはり資格を持つ職員は少なく、大変であった記憶はあります。

西山委員 学年主任が伊万里小も立花小もないのは、2年生は3学級ないということですか。

学校教育課長 はい。2学級となっております。

教育長 ほかにございますか。(なし。)
それでは、「6 その他」に移ります。
次回の定例教育委員会の日程について事務局からお願いします。

教育総務課総務企画係長 次回は、5月22日(木)10時00から、第3会議室で行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

教育長 この日程でよろしいでしょうか。(はい。)
それでは、行事予定等事務連絡をお願いします。

教育総務課長 (行事予定等について説明)

生涯学習課長 (行事予定等について説明)

教育副部長兼スポーツ課長 (行事予定等について説明)

市民図書館統括管理者 (行事予定等について説明)
学校教育課長 (行事予定等について説明)

教育長 全体を通して、ご質問はございませんか。(なし。)

教育長 それでは、以上をもちまして、令和7年4月の定例教育委員会を閉会します。

(15時30分 閉会)